

みんなの広場

●中継コーナー●

自動車税は今月末までに



平成24年度
自動車税の納
期限は5月31
日(木)です。納
期限までに納
めましょう。

北海道の自
動車税はコンビニエンススト
アでも納税できます。

【詳細】 北海道石狩振興局納税
課 ☎281・7910

平成24年度調理師試験

日時／8月30日(木)13時30
分～16時。試験地／岩見沢
市。受験料
／6700
円。



【申込・詳細】
5月14日
(月)～25日(金)
の間に江別保健所子ども・保
健推進課保健予防係(☎383・
2111)へ。

平成24年度感染症検査

HIV抗体検査・肝炎ウイ
ルス検査・HTLV-1抗体
検査を江別保健所で実施しま
す。日時などはお問い合わせ

ください。

【申込・詳細】

江別保健
所子ども・
保健推進課
保健予防係
☎383・21
11、☎383・3449 (H I
V相談専用)

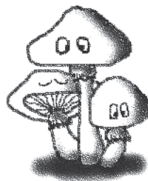


●市内大学市民情報●

▼酪農学園大学(文京台緑町582)

キノコ講座

日時／第1回6月23日(土)10
時～11時30分。第2回9月29
日(土)9時～
12時。場所
／同大学内
教室・キャ
ンパス。受
講料／千円(全2回)。定員
／小学5年生以上80名。



【申込・詳細】

5月31日(木)まで
に同大学エクステンション
センター生涯学習課(土・
日・祝日を除く8時30分～
17時、☎388・4131、FAX
387
・28005、Email=rg-ext@
rakuno.ac.jp)へ。

鳥の公開勉強会

獣医の卵たちの研究発表の

場として、学生の公開勉強会
を行います。鳥類の分類ごと
に解剖学的特徴、系統分類、
調査法などを解説。聴講無料。
直接会場へ。

日時／6月11日(月)、18日(月)、
25日(月)、7月2日(月)、9日(月)、
23日(月)、30日(月)9時～11時。
会場／同大学研修館。対象／
鳥に興味のある市民および学
生。定員／60名。

【詳細】 同大学獣医寄生虫病学
ユニット ☎388・4758、同
大動物病院構内野生動物医学
センター ☎386・1111(内
線4090～4092)

●ミニ情報●

フリマ出店者募集

主催／日本リサイクルネット
ワーク・えべつ

▼えべつ・フリーマーケット

日時／5月27日(日)9時～14
時(雨天中止)。会場／江別
市役所正面駐車場。

▼フリーマーケットinイオン江別店

日時／5月13日(日)、6月10
日(日)9時～14時(雨天中止)。
会場／イオン江別店屋外駐車
場(幸町35)。

▼共通 それぞれ、募集出店
数(出店料)／手持ち出店60

店(2千円)、
車出店10店
(3千円)。1
区画約2×2.5
m。アマチュア限定。申込方
法／各開催日の10日前(必着)
までに、往復はがきに出店希
望日、住所、氏名、年齢、電
話・ファクス番号、職業、主
な出店物、企画区画数を記入
して郵送。申込多数の場合は
抽選。返信はがきには宛名を
記入し、裏面には何も記載し
ないこと。



【申込・詳細】 日本リサイクル
ネットワーク・えべつ ☎067・
0074 高砂町10・14、☎
385・2817

清掃ボランティア活動

主催／美しいまちづくりエゴの会
四季のみちを一緒にきれいに
しませんか。

日時／6月3日(日)、7月1
日(日)、8月5日(日)、9月2
日(日)、10月7日(日)8時～9
時。※雨天中止。集合場所
／「四季のみち」秋のゾーン

機関車そば
の東屋。持
ち物／ゴミ
袋・火バサ
ミ(無い方
は事務局で



墓石用特許
特殊ジェル
地震の揺れを抑制し安心墓石

一般社団法人 日本石材産業協会 認定

お墓ディレクター5名在籍
墓石診断・相談を無料で承ります

施工保証 安心の施工保証付
当社独自基準の安心無償保証

【実寸大最新墓石展示中】

当社のオリジナルデザインを
市内2店舗の室内展示場に多
種多様の墓石を陳列してま

お墓のご相談・ご注文 ☎0120-38-3159

有限会社 鈴木石材工業
http://www.stone-suzuki.co.jp

◆本社・工場 TEL 382-3159
江別市高砂町25-13
◆霊園前営業所 TEL 380-1114
江別市いずみ野39-4

こんにちわ

民謡で
心を豊かに!
斉藤賢一さん

朝の早よから ゴムガッパはいて
ハヤツメちゃん ハヤツメちゃん
野良着姿で コラ ほうかむり
ハヤツメちゃん ハヤツメちゃん
親爺どこさ行く かや胴をかつぎ
石狩川に コラ やつめとる
ハヤツメちゃん ハヤツメちゃん♪

軽快 なリズムの民謡「江別ヤツメウナギサンバ」を歌詞・作曲したのは、江別に住んで13年になるという斉藤賢一さんです。今までに「ふるさと江



別冒頭」や「江別れんが女工節」など、江別を題材に作った民謡は10曲以上。

きっかけは、子どものころに三味線を演奏しながら民謡を歌う巡業者を見て民謡の虜となったこと。その後、学生時代は人前で歌を披露し、教師になってからは音楽の時間を少しもらって生徒に郷土の民謡を聞いて勉強してもらおうなど、いつも民謡に携わってきたのだとか。

そんな斉藤さんだからこそ、公認民謡師範教授、公益財団法人日本民謡協会札幌斉藤支部代表など、民謡にかかわる6つもの肩書きを持つほどになり、今は会議やボランティアなどで休む暇がないくらいの多忙ぶり。

「民謡には、昔の人々の生活そのものが歌の中に残されている。郷土の民謡は、私たちにとって一番身近で大切な歴史ではないか。」

子どもたちが日本の伝統や文化について胸を張って紹介できるように民謡を後世に残したいという、定年まで教師を全うした斉藤さんらしい考えがありました。

また、民謡は腹の底から力いっぱい声を出して歌うことから、自然と明るい笑顔になり、その明るい笑顔が心を豊かにしてくれるという魅力があるそうです。子どもたちに歴史を学ぶと同時に、心豊かな大人になってほしいとの願いも込められていました。

冒頭でも紹介した「江別ヤツメウナギサンバ」は、江別の名物イベント『こいのぼりフェスティバル』には欠かせない曲となりました。このフェスティバルでは、斉藤さんたちが手づくりしたヤツメのやっちゃんなどのこいのぼりも他のこいのぼりと一緒に空を舞います。川から祭りの曲となって陸に上がったヤツメが今度はこいのぼりとなり空を舞うという斉藤さんの壮大な物語をお楽しみください。

今後の目標は「江別の応援歌として江別の民謡を次世代に継承したい。」と話します。民謡を通して斉藤さんは、江別の歴史をつなぐ架け橋となってくれることでしょ。

※文中で紹介している「こいのぼりフェスティバル」が今年も開催されます。詳細は、20ページをご覧ください。

（詳細）同会 ☎ 384・3463
（松田）
初心者菊づくり講習会
主催／江別市菊友会
菊花栽培に関心のある方

日時／5月27日(日)13時～16時

を対象に、大菊の育て方を基本から学びます。受講無料。

時30分。会場／野幌公会堂(野幌代々木町54)。定員／20名(先着)。
（詳細）5月21日(月)までに電話で同会事務局 ☎ 384・1034
（松下）、または ☎ 383・3530(西澤)へ。

「ミニ情報」の利用方法
広報えべつでは、皆さんから寄せられた情報を「みんなの広場」というコーナーを設け、掲載しています。その中で特に市内の団体やサークル

が主催する事業の開催の告知などを掲載する「ミニ情報」の利用方法について紹介します。
■掲載できる記事
①市内の団体が主催する事業。
②掲載を希望する月の7日～翌月6日の間に行われる行事。
③事前申込などがある場合は、上記の期間内に募集を開始する事業。
※申込などがある場合は、期間と申込方法（電話かメールか郵送か、先着か抽選かなど）を明記。
■掲載できない記事
・営利目的のもの
・団体やサークルの会員募集など。
※紙面に余裕がない場合など、編集作業上の都合により掲載をお断りする場合があります。

■原稿の提出期限
発行日(毎月1日)の40日前。
■提出方法
Eメール (koucho2@city.ebetsu.lg.jp) または、郵送(☎ 067・8674 高砂町6)、ファクス (FAX 381・1070) で
広報広聴課へ提出してください(携帯メールは不可)。
（詳細）提出先 ☎ 381・1009